折柄の烈風中に發火
目貫七十餘戸を燒く
必死の消防も水利の便惡しく
今曉前橋市の大火

猛火暴威を揮ふ

宮原上社、榎町等機附近の火の手強烈、下段は惨憺たる新興ホールの鐵骨、下は給湯設備が燒け殘った榎町通りの焦土の現狀

二十六日午前五時五分頃前橋市横山町三三番地の乙種料理店金島家事金井勘造、八百屋丸萬こと篠秀次郎、菓子商板山とよ附近露路裏より發火し折柄の烈風に煽られて火勢は猛烈に見る見る中に四方に燃え擴がり隣接した同都地の下駄、履物等を燒き拂ひ北の綠湯事長谷川米造、新興ホール田中省三方へ延燒し、殊に新興ホールの如きは鐵筋コンクリ造の一帶を一挙に燒き拂はれ、火の手は遂に帝國館隣接の魚新、乙種料理店街、料理店新三村等一帶の全部を燒拂つた

曉の夢は破られて
阿鼻叫喚の巷
料理店、藝妓屋等柳比して
目もあてられぬ大混雜

原因は過失か
損害五十萬圓に及ぶ

◇消防　サンダ所付けた前橋市消防組第一部第四部の各部長は非常呼集を受けて六台の消防ポンプを曳いて現場に駈けつけ、各部員